

放課後等デイサービス ココ・チャレ

【お問い合わせ先】チャレジョブセンター桶川 TEL048-789-5300

放課後等デイサービス【ココ・チャレ】は、「就労準備型」のスタイルで、将来の「働くこと」「就職すること」について学習、体験をしてもらうことを目的とした放課後等デイサービスです。
学校卒業後、社会生活で必要とされるスキルを身につけられるようなカリキュラムを取り入れています。

ココチャレでは、早い段階の準備が将来の選択肢を広げ、就職を真剣に考えることにつながると考えています。

また、就労移行と連携しているからこそ出来る企業見学や体験も、ココ・チャレならではの取組みです。「仕事」に対してのイメージもつきやすく楽しく就活準備ができると好評です。ご利用のご相談は随時受け付けます。



◆◆◆同時募集◆◆◆

チャレジョブセンターでは、就労相談・事業所説明会隨時受付中！

- 仕事を適性をみたい □ 定着した職に就きたい □ こどもの将来が心配など
上記のようなことでお悩みの方は、お気軽にご相談下さい。

★記事中のセミナー等の詳細は下記のQRコードからFacebookでご覧になれます。



FaceBook の QR

★下記 QR コードを読み込んでいただくと HP 上でチャレジョブの活動についてご覧になれます。



ホームページの QR

HP アドレスは ⇒ <http://challe-job.co.jp>

【お申込み・お問合せ先】

チャレジョブセンター熊谷

TEL : 048-578-8401
FAX : 048-578-8402
熊谷市桜木町 1-1-1
秩父鉄道ビル 1F (熊谷駅南口徒歩 0 分)



チャレジョブセンター桶川

TEL : 048-789-5300
FAX : 048-789-5301
桶川市若宮 1-2-16
伸光ビル 2F (桶川駅西口徒歩 3 分)



No. 5 12月号

チャレ*くま通信

「チャレ*くま通信」はチャレジョブセンターが定期的に発行する就労移行支援事業所の広報誌です。毎月のセンターイベント情報や今後のセミナー予定を報告させていただいております。

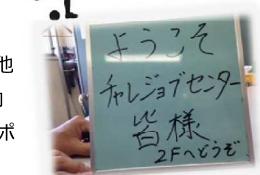
会計事務所ってどんなところ？

= 職場見学に伺いました =

11月6日(金)秋晴れの日、上尾の会計事務所様のご好意で、職場をみて頂く機会に恵まれ、桶川、熊谷の各センターから興味をお持ちの利用者の方が参加しました。当日、訪問させていただき、真っ先に目に入ったのはエントランスのウエルカムボード。大変ご多忙な職場にもかかわらず、暖かくお迎えいただき一同感激いたしました。

こちらの代表は野球強豪校で甲子園ご出場経験をお持ちのこと。そのためか(?)他の職員の方も野球経験者が多数ご在籍。そして私たちにお仕事の説明や所内のご案内をしてくださった社員の方は、学生時代にサッカーをやっていらした方。さわやかで素敵なスポーツマンの方々がおそろいの事務所様でした。

会計事務所という様々な書類の山や大きなキャビネットにファイルが大量に並んでいるというイメージでしたが、伺ってみてとても驚きました！オフィスは整然として機能的に整えられ、スタッフそれぞれの机の上には書類の山どころか文書やファイルが積まれている情景は、一切みられませんでした。ペーパーレス化を徹底されているとのことで、社員お一人お一人が心を一つにしてお仕事に取り組まれているご様子が伝わり、参加した利用者の方も多くのことを感じとり、学ばせていただきました。



大変ご多忙なお仕事の中、暖かくお迎え下さった会計事務所様に心より感謝申し上げます。

セミナーシリーズ

世の中を支えて

いる簿記とは？



私たちの生活中で簿記が活躍している場面は、実はたくさんあります。チャレジョブでは税理士の方から簿記の魅力を教えていただくセミナーを開催いたしました。

11月10日、チャレジョブセンター桶川にて税理士法人キャンバスから越川利明先生をお招きして、簿記についてわかりやすくお話ししていただきました。

「春夏冬二升五合」…なんと読むかおわかりでしょうか。春夏冬の中には秋がなく、「あきない」、二つの升で「ますます」、五合は一升の半分で「半升（はんじょう）」、つまり「商いますます繁盛」と読めるのです。こうした楽しいお話しからはじまって、かつて数学者ルカ・パヨーリ氏が、商人がお金を貸したり借りたりすることを書き残す手段として創つたものが簿記の始まりであるというお話し、そして簡単な貸借対照表の作成、企業にとってどういう存在であろうとする心がけが大切かななど、あっという間に時間がすぎて参加者一同、楽しく勉強させていただきました。最後には税理士の高齢化や簿記検定受験者数の減少など、現在の課題についても触れて下さり、こうした職種をめざす利用者の方にも大いに刺激になったセミナーでした。

ご多忙の中お時間を作ってくださいました越川先生、本当にありがとうございました。

チャレジョブセンターでは、障がいのある方と企業をつなぎ、さまざまな職業分野から講師をお招きし、センターの利用者一人一人が自分の就労イメージを具体的に持つことができるような機会を積極的に設けています。手帳をお持ちの外部の方も参加できるセミナーもございますので、ご希望の方はお気軽にお問い合わせ下さい。

これからの見学・セミナー情報

* 食育セミナー *

12月18日（金）

会場：チャレジョブセンター熊谷

9：45 受付開始

10：00～11：00

講師 (株)明治 管理栄養士 谷田加代子先生

締め切り 12月11日（金）18：00

定員 25名 先着順とさせていただきます

TEL 048-578-8401

各セミナーをご希望の方は、チャレジョブ熊谷までお電話でお申し込みください。

* 企業見学 *

平成28年1月14日（木）

カルソニックカンセイ㈱群馬工場
(群馬県邑楽郡邑楽町)

集合：チャレジョブセンター熊谷
12：30集合

バスで集合場所から出発 ⇒ 現地 13:30
到着 ⇒ 見学 ⇒ バスにて 16:30頃 集合場所にて解散

締め切り 平成28年1月7日（木）18:00

— 工場見学会ご報告 —

ティ・エステック株式会社 埼玉工場 見学

11月25日(水) 桶川、熊谷事業所を利用されている方と外部から参加された方 25 名で自動車メーカーの部品工場の見学にいきました。こちらの企業様は、世界 14か国 70拠点を展開しており、埼玉工場は国内最大拠点。広い工場内を各部署のご担当の方から、それぞれの機械や工程について丁寧にご説明いただき、それぞれの役割や仕事内容を目の前で拝見できて、とてもよくわかりました。こちらでの障がい者の採用状況は、2011年には行田工場で既に法定雇用率を充足しておられ、2015年現在は全社としての数字でも充足しているという状況です。今年度、事務部門で採用となった方も、すっかりなじんでお仕事に励んでいらっしゃるとのお話をうかがいました。

見学後の質疑応答では、労働時間についてや配属についての質問がでました。こちらでは、仕事が内容の難易度によって High, Middle, Low と分けられ、それぞれの希望や適性などで、お仕事が割り振られることなどの理解を深めさせていただきました。

* お忙しいお仕事の中、たくさんのスタッフの方々のご支援でとても有意義な見学会となりました。

ティ・エステック㈱のみなさま、ありがとうございました。

(株)AOKI 様共催ビジネススーツの着こなし方セミナーを開催しました

11月16日（月）(株)AOKI の障害者雇用担当 佐野 文保様を

講師にお迎えし、鴻巣市市民活動センターにて、就活に備えるスーツ選びと着こなし術についてのセミナーを実施いたしました。障害者雇用実施の内容や採用時のポイントなど、すぐに参考になるお話をうかがうことができました。

参加者のみなさんは熱心にメモをとりながら聴いておられました。

*ご多忙の中、ご協力下さった佐野様、富田様、本当にありがとうございました。

お仕事がんばっています！ - 就職がきました -

チャレジョブセンター熊谷では、7月開所以来これまで
就職がきて、お仕事をがんばっておられる方が既に 2名
いらっしゃいました。

11月に入り、新たに 1名の方が在宅という形で文書入力のお仕事を
就かれることになり、毎日一生懸命お仕事をされていらっしゃいます。

お仕事のはじめは、わからないことや不安な点がたくさんありますか、
そういう時には、すぐ熊谷のセンターの支援員が対応させていただく
ことで、お仕事にも徐々に慣れていらっしゃるようです。
センターで毎日 PC のスキルアップに励まれていたことを活かして、
がんばっていらっしゃいます。

* 職員一同、応援しています！



おめでとうございます！



簿記検定 3級合格速報！



数か月にわたり受験にむけ、毎日努力された熊谷のメンバーが見事簿記検定に合格なさいました！
職員一同、その努力の日々を拝見していただけに、本当にうれしい結果となりました。あらためておめでとうございます！
今回、この受験を乗り越えての合格という体験について、ご本人にお話を伺いました。

まず今回の合格をネット発表で確認された時の率直な感想は、「やった！」「ほっとした」と思う反面「見間違ひじゃないか」とも。ここに至るまで、苦労された点は、やらねばならない問題集の量が多くて、時間がかかってしまったこと、当初考えていた DVD 講座と問題集の他に、まだ対策講座+問題集」があることが受験後半で判明し、それをこなすのに苦労されたようです。

ですが、これをやり遂げた時、「これだけやれば何とか受かるかな？」と思えたとおっしゃっていますから、素晴らしい努力だと思います。テスト時、配点の大きい最後の試算表の合計が合わないというピンチにも見舞われましたが、問題集に取り組まれている時、やはり試算表が合わないこともあったそうです。その場合、部分点があることはわかっていたので、落ち着いて他の問題を正確に解くということを優先する対策で乗り切ることができた、という臨場感あるご報告でした。

最後に、同じように資格を目指す方にアドバイスを頂きました。「①DVD 講座・テキストだけでなく問題集をやることが大切。わかっているようで問題にあたるとわからない点がはっきり確認しておく。②長期戦になる覚悟をして、試験日から逆算して問題集をやり切れることができるかかるべき量を把握して計画をたてる。③受験までに何があるかわからないので、計画に余裕をもつ。」とのことです。合格にいたるまでは、ご本人様の実力が発揮されたことはもちろん、周りには見えないたくさんのご苦労があり、努力があったと思います。センターでは、陰ながら受験までの教材のご準備や PDCA による受験の先の就労までのプランニング、簿記セミナーを企画への参加でモチベーションを高めて頂くなどのご支援をさせていただきました。本当におめでとうございました。また、貴重な体験談とアドバイスをいただいたことも重ねて感謝いたします。

*** LINE@はじめました！ ***

上記 QR コードからご利用下さい！イベント情報配信中！

